



## 2018(平成30)年度 事業報告書

### § 1 三重YMCAミッションステートメント

三重YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神に基づき、次の使命を果たすための活動を展開します。

- 1 すべての人が、生涯をとおして人間らしく成長することを願い、ボランティアの育成と共に学び合う教育に力を注ぎます。
- 2 お互いの人権を尊重し、共に生きる福祉社会と、すべての生命が守られる環境の実現に努めます。
- 3 歴史に学び、互いの文化を理解し、正義と平和のために、世界の人びとと共に歩みます。
- 4 常に何が正しいのかを、共に考え、話し合い、実践する社会の実現をめざします。

### § 2 事業活動の現況に関する事項

#### ● 事業の全般的状況

1 2017年4月にYMCA幼稚園に本部と各事業を集約して、3年が経過した。概観すると、YMCA幼稚園とそれを中心にした青少年活動が活発であった反面、語学事業は横ばい、高齢者支援活動（菰野町介護予防教室）は講師都合により中止となるなど、事業の不安定さが浮き出た1年であった。これは、資金繰りのため、借入や寄付に頼ることが多かったことに表れている。この要因は、多くの借入金残があり、その返済を続けていかねばならないことによる。これは、理事者の交代や総主事あるいはコーディネータの採用ができない大きな原因でもある。

受託事業であるTOEIC試験会場運営は、安定した受注となっている。

2 中学生を対象とした英検講座は、受講生全員が3級、4級に合格した。引続いて上級資格の取得を目指して、新たに準1級までのクラス設定を行った。現有設備と要員でできるところから事業を拡張していく契機になることを願っている。

3 法人・事業の双方にとっての課題は、YMCA幼稚園が借地であることである。幼稚園のありようを含めて、具体像を出す時期となっている。

4 昨年10月に、YMCA幼稚園は「認可外保育施設」の認定を受けた（§10-2参照）。これまでは財団立とはいえ無認可施設であったため、多くの不便を受けて来た。公的に認められた施設になったことで、幼児教育の無償化の動きに対応できるようになったことを喜ぶたい。

5 引続きプログラムのみえる化に取り組んでいる。またホームページを刷新した。

今後も、楽しかった、また参加したいという思いをもっていただけるよう取り組みたい

会員の皆さまにおかれましては、これまでと同様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●事業の部門別状況 ※開講クラスと参加者数は、「数値指標」の項参照

1 YMC A幼稚園事業（1歳児～5歳児保育、幼児・小学生・中学生英語）

幼稚園は、2019年3月末で、延べ380名の卒園生を送り出すことができた。この数年は園児数に恵まれている。これは、YMC A幼稚園の活動に保護者の方々のご理解が得られていることと感謝している。また、スタッフが勧誘に熱心で、かつ内容に工夫をこらして取り組んだ結果と言えるでしょう。外国人講師(常勤)による英語レッスン、野外活動、体育という特徴に加え、早朝・延長保育、夏休み・冬休み・春休みの預かり保育を実施し、保護者の方々の要望に応える内容を提供できた。

2018年10月に「認可外保育施設」の認定を受けた（§10-2参照）。

幼児・小学生英語クラスは、外国人講師と日本人講師によって、英語中心のクラス運営となっている。直接ネイティブと会話することで、聞き取る力と会話力は大きく成長している。

英語で調理、英語で遊ぼうクラスを、夏冬休みに各1回行った。

児童英検にもチャレンジし、より大きな達成感を与えることができた。

中学生英語クラスは、英検合格を目標に取り組み、3級に5名が合格した。また、小学生クラスでは、5級に1名が合格した。

2 青少年育成事業（幼児・小学生体操クラス、野外活動）

幼児・小学生体操クラスは、鉄棒・跳び箱・マット運動を内容としている。三重YMC Aでは、特定の種目ではなく、幼児・小学生の時期に必要な基礎体力の向上を目指している。通年クラス（年40回）と短期集中クラス（4日間、8回）を行った。幼児の参加者が多いのが特徴である。逆上がりができた、跳び箱を飛ぶことができたという経験は、子どもたちにとって大きな自信につながる。

もう一つのプログラムである野外活動は、YMC Aの伝統的な活動であるが、三重YMC A独自では実施できなかった。夏冬のキャンプは、名古屋YMC Aに応募する形で行った。

3 語学事業（高校生～成人、企業内の英語教室）

成人クラスと企業クラス(2社)を実施した。

成人クラスは、初級1クラスと上級2クラスを、幼稚園とフォレスト教室の二か所で、それぞれで行うことができた。

企業クラスは、二企業様の英会話クラスを担当した。今後も企業様のコミュニケーション力向上に貢献していく。

4 その他事業

(1) 三重郡菰野町の介護予防教室は、講師都合（病気）で取りやめとなった。

(2) TOEIC公開テストの試験会場運営を受託した。（全8回）

委託先 一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会

(3) 音楽造形教室として、ピアノ・クラフト教室を開講した。

●各事業の売上高

(単位：千円、%)

事業名	売上金額	構成比	前期売上金額	構成比
YMCA幼稚園事業	25,945	76.5	27,648	77.6
青少年育成事業	2,275	6.7	1,908	5.3
語学事業	2,170	6.4	2,256	6.3
その他事業	3,534	10.4	3,775	10.8
合計	33,924	—	35,587	—

§ 2 資金の借入れその他資金調達の状況

2018年度は、資金不足が生じた月があったため、会員からの借入れあるいは寄付にたよるを得ない状況が続いた。このため、短期借入金が増加した。

§ 3 設備投資の状況

当期中に完成した主要設備、継続中の主要設備の新設または拡充はなかった。

§ 4 対処すべき課題

- 1 理事後継者を早急に獲得すること
- 2 YMCA幼稚園の土地は、借地である（定期借地契約、平成35年12月契約満了）。将来の幼稚園の在り方を含め、対応策をたてる時にきている。
- 3 収入の約80%をYMCA幼稚園事業が占めている。法人の安定運営のために、第2、3の柱となる事業の立ち上げが必要である。
- 4 個人会員、日本YMCA同盟からの借入れが大きく、返済の責務を負っている。

個人会員：75,553千円、日本YMCA同盟：7,702千円、計83,255千円

§ 5 設置施設の状況

名称	所在地	備考
本社	三重県四日市市阿倉川町3-17	
YMCA幼稚園	三重県四日市市阿倉川町3-17	土地は、借地
体育ホール	三重県四日市市阿倉川町6-11	建物は、借家

§ 6 主要借入先

借入先	借入残高
個人会員	75,553千円
公益財団法人日本YMCA同盟	7,702千円
合計	83,255千円

§ 7 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

当法人には、組合組織はなく、従業員代表を選んでいる。

§ 8 職員の状況

(2019年3月31日現在)

区分	人数	平均年齢	平均勤続年数	備考
総主事	0名	—	—	
役職員数	1名	—	33年	
職員数	39名	43.0歳	11.0年	内 TOEIC 試験官 20名
合計	40名	—	—	

§ 9 役員に関する事項

役職	氏名	担当
代表理事	塚本浩巳	
理事	栗原正明	
理事	薦田正男	
監事	千賀直道	
監事	早川直希	

§ 10 その他法人の状況に関する重要な事項

1 当法人は、1974(昭和49)年3月三重県四日市市に誕生、1983(昭和58)年4月財団法人三重キリスト教青年会として財団法人格を取得、2014(平成26)4月一般財団法人三重YMCAに移行した。

2 2018年10月25日付けにて、「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」(三重県知事 鈴木英敬)を受けた。これにより「認可外保育施設」として認定された。

「子福第04-240号 平成30年10月25日」

三重県こども・福祉部 少子化対策課保育サービス・幼保連携班

以上

## 【数値指標】

§ 1 各事業別クラス、参加者数等一覧

(2019年3月31日現在)

クラス名	対象	回数	人数	備考
<b>【YMCA幼児園事業】</b>				
マミー	1歳児の親子	月2回	5組	英語、体育、音楽
つくし	2歳児の親子	毎週水曜日	10組	英語、体育、音楽
めばえ	満3歳児	毎週木曜日	6名	
のぞみ(年少)	3歳児	週4日	16名	
みのり(年中)	4歳児	週5日	15名	
ひかり(年長)	5歳児	週5日	13名	
アドバンスアウル他	年少～年長	週1回	12名	幼児英語クラス
アドバンスグラッズ	小学1・3年生	週1回	9名	小学生英語クラス
アウルエレメンタリー	小学1～6年生	週1回	28名	小学生英語クラス
中学生準備	小学6年生	週1回	7名	
中学生(英検対策)	中学1～3年生	週1回	5名	
ピアノ	年少～小学生	週1回	9名	
クラフト	年少～小学生	月2回	9名	絵画、クラフト製作
Let's English Cooking	年少～小学生	夏・冬各1回	延べ51名	
英語で遊ぼう	年少～年長	夏・冬各1回	延べ22名	
クラフト	年少～小学生	夏・冬各1回	延べ45名	
<b>【青少年育成事業】</b>				
幼児体操教室	年少～年長	週1回	12名	年40回
マスター	小学1～4年生	週1回	6名	年40回
短期集中体操	年少～小学生	4、5日間	延べ110名	8回開催
アルカディア	青年	月1回	7名	障がいを持つ青年の活動
<b>【語学事業】</b>				
英会話上級	成人	週1回	3名	
フォレスト	成人	週1回	6名	初級4名、上級2名
企業英語クラス		週1回	2企業	